

# 秦野市鳥獣被害防止計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果について

## 1 意見募集期間

令和3年2月17日（水）から同年3月18日（木）まで

## 2 意見募集の周知方法

広報はだの2月15日号及び市ホームページ

## 3 構想案の公表方法

- (1) ホームページへの掲載
- (2) 公民館、図書館及び駅連絡所における閲覧
- (3) 本庁舎行政情報閲覧コーナーにおける閲覧
- (4) 総合政策課における閲覧

## 4 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール及び持参の方法による

## 5 提出された意見の内容及びその取扱い等

内容分類	件数	意見への対応区分（※）				
		A	B	C	D	E
1 計画策定にあたって	8	7	0	0	0	1
2 計画の位置付け	0	0	0	0	0	0
3 秦野市鳥獣被害防止計画の体系図	1	0	0	0	0	1
4 対象鳥獣の種類、被害防止計画の期間及び対象地域	2	0	1	0	1	0
5 令和2年度における被害の状況等	10	7	0	3	0	0
6 被害の防止に関する3つの基礎施策	37	11	4	14	1	7
7 ジビエ等への有効活用について	6	0	0	5	0	1
8 その他被害防止施策の実施に関し必要な事項	4	0	0	4	0	0
9 鳥獣による住民の生命、身体又は財産に係る被害が生じ、又は生じるおそれがある場合の対処に関する事項	0	0	0	0	0	0
10 計画の進行管理	0	0	0	0	0	0
11 その他全般	16	4	2	3	0	7

### ※ 意見への対応区分

A：意見等の趣旨等を構想に反映したもの

B：意見等の趣旨等は既に構想に反映されていると考えるもの

C：今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの

D：構想に反映できないもの

E：その他（感想、質問等）

秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
1	1ページ 9行目	農業者の高齢化が進む一方で、後継者不足に…」について →「一方で」を「中で」に変更した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
2	1ページ 12～17行目	1つの文 から 2つの文 へ修正した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
3	1ページ 13行目	「猟友会による止めさし後、農業者が埋設する…」について →（質問）法令規則等では農業者が埋設するよう読み取れますが、そうなのか。	E	法令規則等での運用が困難な事例の発生状況を踏まえた記載としております。
4	1ページ 13行目	「止めさし」について、注釈が必要。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
5	1ページ 20行目	「従来「自衛」の範疇で農業者が負担してきた役割を行政が担わざるを得なくなったこと、つまり行政の守備範囲が広がったことの象徴」 →「農業者が自衛策として行ってきた」に変更した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
6	1ページ 23～24行目	「行政が担うことになる部分の増加が予想され…」について →「行政が担うことになる業務が増えます…」等に変更した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
7	1ページ 26行目	「被害防止対策に携わる地域関係者の役割分担を…」について →「被害防止対策に携わる地域関係者と行政の役割を…」等に変更した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
8	1ページ 29行目	「なお、策定にあたっては、特に農業被害への…」について →「なお、本計画では、特に農業被害への影響…」等に変更した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
9	2ページ 体系図	当該計画より上位に、国の鳥獣被害対策の基本指針があるのではないか。	E	国の鳥獣被害対策の基本指針に適合するよう策定しているため、並列にあると考えています。
10	3ページ 計画の期間等	市の二つの上位計画が、計画期間を5年としていることから、本計画についても計画期間を5年間として、3年目を中間見直し年度としてはどうか。	D	神奈川県と、協議しながら策定を進めており、協議の中で、3年間としています。

秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
11	3ページ 対象地域に関する 記載	「神奈川県秦野市」を「神奈川県秦野市内」とした方が良い。	B	表現の違いはありますが、趣旨は、同内容と考えております。
12	3～4ページ 被害の現状等の記 載	1ページで記載するほうが、閲覧者にとってわかりやすい。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
13	4ページ 4行目	「林床植生」について、注釈が必要。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
14	4ページ 6行目	「畦畔」、「採餌」について、ふりがなを併記した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
15	5ページ ○ハクビシン・ アライグマ 5行目～	「捕獲状況から行政境を跨ぐ出沒も懸念され～」について → 「市境を跨ぐ出沒も…」等に修正した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
16	5ページ ○鳥類 3行目～	「家庭ごみ集積所」を「ごみ収集場所」とした方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
17	5ページ ○ツキノワグマ 4行目	「摘果」について、ふりがなを併記した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
18	5ページ (3)被害の軽減目標	目標値（令和5年度）について、現状値との比較数値を併記した方が良い。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
19	6ページ ○イノシシ及び、 ○ニホンザルの の記載内容について	「実施隊員等の有資格者」について、統一した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
20	6～7ページ (4)従来講じてきた 被害防止対策と課題	「捕獲等に関する取組」他、二つの取組について、縦書きとした 方が見やすい。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。

秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
21	7ページ ○ツキノワグマ	クマ対策については、出没地域をマップに落とすことや、放獣したクマにGPSを装着するなどの対応をしてほしい。	C	ツキノワグマ対策については、学習放獣のあり方を含め、引き続き、県と連携しながら対応していきます。
22	8ページ 6 被害の防止に関する3つの基本施策	基本施策の考え方は良いと思うが、軽減目標の面積及び金額設定の考え方はどのようなか。	E	これまでの取組状況や、今後新たに取り組む施策の効果等を勘案し設定しました。
23	8ページ 3行目	「土地利用の状況等の特性をよく吟味し…」について →「土地利用の状況等の特性を考慮して…」とした方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
24	9ページ	表内の文字列の記載方法（列幅等）を統一した方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
25	9ページ 2行目	「地域ぐるみで鳥獣を近づけない環境づくりを…」について →「地域と連携して鳥獣を近づけない環境づくりを…」とした方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
26	9ページ ア 以降	(質問) 表内の内容が、評価指標となっているのか。	E	対策を実施する上での目標と考えております。
27	9ページ ア 以降	実施主体欄の囲み枠の意味を記載した方が良い。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
28	9ページ ア	「森林組合」の表記が不十分である。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
29	9ページ ア	「秦野市森林整備計画書」との整合性を図る旨の記載が必要では。	B	所管課と調整を行った上で、記載しておりますので、ご指摘に対応しているものと考えております。
30	9ページ (1) 環境整備	ドローンの活用は、鳥獣への威嚇や、追い払いが可能となることから有効と考えている。	C	ドローンの活用については、現在、鳥獣被害対策としての重点対策事業の活用に留まっていますが、追い払いなども研究していきたいと考えています。

秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
31	9ページ ア 森林の環境整備	森林の環境整備の植樹の調査については、早めに対応をしてほしい。	C	環境共生課と連携して、対策に取り組んでいきます。
32	9ページ イ	「重点対策事業」の説明を記載するべき。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
33	9ページ イ 藪払い等の推進	竹藪が鳥獣の潜み場所にもなっている。	B	重点対策事業での取り組みを踏まえ、進めていきます。
34	9ページ ウ	「研修会」と「講習会」の表記の整理。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
35	9～10ページ エ	本文と表を同じページに記載した方がわかりやすい。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
36	10ページ (2)防除 3行目	「未設置域での効果的な柵の設置…」について →「未設地域において効果的な柵の設置…」の方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
37	10ページ (2)防除 イ 新 東名高速道路の～	広域的な防護柵を設置し、国道246の北側と、南は、渋沢丘陵に柵を設置することで、ニホンジカ、イノシシの侵入を防ぐべきである。	C	国道246号については、新東名高架下に設置されるフェンスを活用した対策を図っていきたいと考えています。
38	10ページ ア	(質問) 修繕必要箇所はいくつあるのか。	E	毎年点検を実施しておりますが、自然災害の影響も大きく、比較的大きな修繕箇所の対応を想定しています。
39	10～11ページ ウ	本文と表を同じページに記載した方が良い。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
40	11ページ エ	「JAはだのが行う電気柵の助成制度…」の記載について →「JAはだのが行う電気柵設置の助成制度…」とした方が良い。	D	JAはだの助成制度は、資材に対するものであるため、現状の表現でご理解を頂きたいと考えます。

秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
41	エ 11ページ 電気柵設置による防除	電気柵設置後、伸びた草木で漏電してしまうことがあるので、維持管理に係る対策をしてほしい。	C	J Aはだのと連携して、J Aはだのが発行する機関誌「JAはだの」を活用しながら、適切な管理を促していきます。
42	11ページ オ	「防鳥ネットへの支援」の取組欄の「対策」を「実施」とした方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
43	11ページ カ	「被害を受けにくい農作物の振興」について「エゴマ等の生産振興…」を「エゴマ等の栽培の推進…」とした方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
44	ア 12ページ くくりわなの積極的活用	30基では不十分ではないか。	C	今後の具体的な取り組みの実施状況を踏まえて増設を検討していきたいと考えています。
45	12ページ (イ)	追い払いの取組に関する「実施」の記載について、具体的な回数を記載した方が良い。	C	出没状況を踏まえて実施するため、現在の表現としております。
46	ウ 12ページ ゴルフ場対策	ゴルフ場対策について、使っていないコースなどをきれいにするとかなり改善するはず。話し合いを進めてほしい。	B	ご意見を踏まえ、取り組みを進めていきます。
47	エ 13ページ	モニタリングの内容について、実施時期や内容を記載すべき。	C	神奈川県と協議を行う中で、表現を調整しておりますので、ご理解をお願いします。
48	オ 13ページ	「箱わなの貸与（無償）を行う」の記載について大型獣・中型獣・小型獣の定義を記載すべき。	C	取組を進めていく中で、誤解のないように実施していきたいと考えております。
49	カ 13ページ	取組欄「実施」の記載について、「実施」を「創設」や、「運用」にした方が良い。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
50	カ 13ページ 捕獲奨励金	捕獲奨励金は、どのように取り組むのか。	E	国から協議会に直接交付される交付金を財源として実施を考えています。

## 秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
51	13ページ カ 捕獲奨励金制度の創設	ニホンジカ、イノシシを捕獲した従事者等に交付とあるが、農業者、市民に実施主体の表示がない。	E	捕獲奨励金の創設を担うのは、市とJAはだのため、現在の表現としております。
52	13ページ キ	「わな猟免許の取得」と「わな猟免許の更新」の記載について → わな猟免許保有者の人数とした方がわかりやすい。	C	新たに資格を取得して頂くこと、取得した資格を更新して対策に取り組んで頂きたいとの趣旨で記載しています。
53	13ページ ク 秦野市鳥獣被害対策実施隊の増員	活動に対する待遇改善を検討するべき。県の管理捕獲との差が大きい。	E	国の交付金を活用しているため、難しい面もありますが、ご意見を参考に検討していきたいと考えています。
54	14ページ 1行目	「秦野市鳥獣被害対策実施隊」の記載箇所について 1ページ、及び6ページにも記載すべき。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
55	14ページ ケ	(質問) 市外などの動物霊園の活用は困難なのか。	C	現在も市外の動物霊園に協力頂いている状況がございますが、捕獲頭数の増加を踏まえた記載としています。
56	14ページ ケ 捕獲後の処分	焼却施設、減容施設の検討を進めて欲しい。	E	計画の中に焼却施設等の検討を新たに位置付けました。
57	14ページ コ(ア)	複数ページにわたる表を1ページに収めた方が良い。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
58	15ページ (イ) 対象鳥獣の捕獲計画	鳥獣の数を毎年何頭減らすなど目標数値が必要ではないか。	B	県と連携しながら、捕獲等の目標数の設定を行っています。
59	16ページ 7 ジビエ等への有効活用について	ジビエ利用をするのであれば、捕獲圧を高めることが必要と考える。	C	計画に基づき、積極的に捕獲に取り組み、ジビエ利用についても試行的な取り組みから実施していきます。
60	16ページ 7 ジビエ等への有効活用について	ジビエの有効活用は、行政単独では難しいと思うので、どのようにするのか方向性を示す必要があるのでは。	C	令和3年度は、伊勢原市や松田町の民間処理施設の協力を得て、試行的な事業として取り組んでいきたいと考えています。

## 秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
61	16ページ 7 ジビエ等への有効活用について	鳥獣のジビエ利用については、捕獲後、食肉処理場まで運搬するまでの時間的制約があるので迅速に対応してほしい。(意見)	C	処理加工施設とも連携しながら迅速な処理を検討していきます。
62	16ページ 7 ジビエ等への有効活用について	ジビエ利用については、豚熱が近隣市で発生していることから、慎重な調整をしてほしい。	C	イノシシは現状では難しいと考えていますが、ニホンジカで対応していきたいと考えています。
63	16ページ 7 ジビエ等への有効活用について	焼却施設や、減容施設とともに、進めて欲しい	E	計画に新たに位置づけた取組に沿って進めていきます。
64	16ページ 7 ジビエ等への有効活用について	総論では良いと思いますが、良い事業としていくためには、有効活用を意識した捕獲をする難しさがあると考えます。	C	事業の実施に当たっては、処理加工者の意見も聞きながら、取り組んでいきます。
65	16ページ 8 (1)	必要な事項として「ドローンの活用」も記載すべき。	C	ドローンの活用は、「6 被害の防止に関する3つの基本施策(1) 環境整備で触れておりますが、ご意見として参考にさせていただきます。
66	16ページ (2)	複数ページにわたる表を1ページに収めた方が良い。	C	現状の表記でご理解をいただきたいと考えます。
67	18ページ (2)	前ページまでの記載内容が十分に反映されていない。	C	様々な事例が存在すると認識しておりますが、大きな枠組みとしてご理解をお願いします。
68	18ページ 10	PDCAサイクルの期間や総括組織を記載すべき。	C	秦野市都市農業振興計画推進委員会への報告を通じ、整理していきたいと考えております。
69	全体	全体を通して同じ文言で漢字と平仮名が混在しているので統一すべき。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。
70	全体	全体を通して同じ文言で送り仮名が異なっている。	A	いただいたご意見を参考に修正しました。

秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
71	全体	全体を通して計画内で「ですます調」と「である調」が統一されていない。	A	いただいたご意見を参考に「ですます調」に統一しました。
72	全体	農家が営農できる環境整備を整えてほしい。	B	計画に基づく施策の実施により、営農環境の改善に繋がっていくと考えています。
73	全体	鳥獣の捕獲頭数実績が市民にわかるよう工夫してほしい。	C	進行管理を行う「秦野市都市農業振興計画推進委員会」へ報告していく中で、検討していきます。
74	全体	ヤマビル対策の強化をしてほしい。	C	この計画において、直接の記載はありませんが、運搬役であるニホンジカの捕獲を進めていくことが重要であると考えています。
75	全体	家の周りにアライグマが出ると聞いたことがあり、捕獲には許可が必要だが、他に対策はあるか。	E	アライグマは、特定外来生物であり、他の小動物と異なる部分があります。忌避剤を使う方法などもありますが、まずは支援センターに相談して頂きたいと思います。
76	全体	街中で、ハクビシンがいる場合の対応は、どのようか。	E	繰り返し出没があれば、何か誘引する原因があると考えられます。空き家、物置など管理が不十分な場合、棲みつく可能性もあるため、支援センターに相談して頂きたいと思います。
77	全体	市街地の中の「鳥の糞」による被害の位置づけはあるのか。景観や、衛生上の視点から考えてほしい。	C	農業被害軽減を中心とした計画であるため、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
78	全体	市街地へのニホンジカ、イノシンが出没が増えている。	E	市街地へニホンジカ、イノシンが出没した場合は、状況により猟友会の協力を得て、追い払いを実施することになります。
79	全体	鳥獣被害の増加は、畑や里山に人が少なくなり、耕作放棄地が増えていることも大きな原因と考える。	E	ご意見のとおり鳥獣被害の増加要因の一つとなっていると思います。「都市農業振興計画」により担い手確保及び耕作放棄地の解消を図っていきます。
80	全体	鳥獣対策に、ドローンだけでなく、県単位で、AI（人工衛星など）の活用も考えてはどうか。	E	県の動向も注視しながら研究していきます。

## 秦野市鳥獣被害防止計画(案)に対するパブリック・コメントに寄せられた市民及び市議会議員からの御意見・提案等

No.	該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
81	全体	事業実施のための国の補助金など財源の考え方はどのようなか。	E	国から交付金を受けるためには、この計画への位置づけが重要と考えており、捕獲奨励金は、国の交付金を財源として予定しております。
82	全体	総合計画や都市農業振興計画を上位計画としているが、SDGsへの対応はどのようなか。	A	上位計画の対応を踏まえ、SDGsへの対応を記載しました。
83	全体	すべての施策を実施することで、被害の軽減は達成されるのか。	E	「環境整備」、「防除」、「捕獲」を柱とした総合的な施策展開を図るとともに、その効果をPDCAサイクルにより検証、改善しながら、被害の軽減に取り組んでいきます。
84	全体	被害を受けている市民の声を活かすことが重要であるが、考えはどのようなか。	B	鳥獣被害が、主に農業被害である状況を踏まえ、農業被害調査や秦野市有害鳥獣対策協議会を通じて、農業者の声を活かしていると考えています。